



残暑お見舞い

申し上げます

1978

安全運転を守ろう

福島県いわき南地区自家用自動車協会

植田地区自動車検査場維持会

会長 佐久間 寧一

いわき市佐糠町碓田七三ノ一 電(勿来)三八八三(代)

勿来歯科医師団

団 長 小野塚 量

小久吉	森吉	柳森	栗門	根門	川岸	藤口	山夕	永工	佐田	ウ工	永工	吳羽
野保	塚木	成木	合成	田合	谷合	馬谷	岸馬	川岸	藤口	山夕	永工	吳羽
科科	科科	科科	科科	科科	科科	科科	科科	科科	科科	科科	科科	科科
院院	院院	院院	院院	院院	院院	院院	院院	院院	院院	院院	院院	院院

實

住まいのデベロッパー

油座建設株式会社

代表取締役 油座 勝

いわき市植田町本町二丁目二

電(勿来)三五五六(代)

吳羽総合病院

院 長 山田 潤

いわき市錦町落合1の1

電話(勿来)三二一八(代)

鮫川砂採取協同組合

河川の安全を守ろう

理事長 赤津 馬次郎

いわき市佐糠町二丁目二の二六 電(勿来)四三六(代)

未来を築く

総合建設業



吳羽建設株式会社

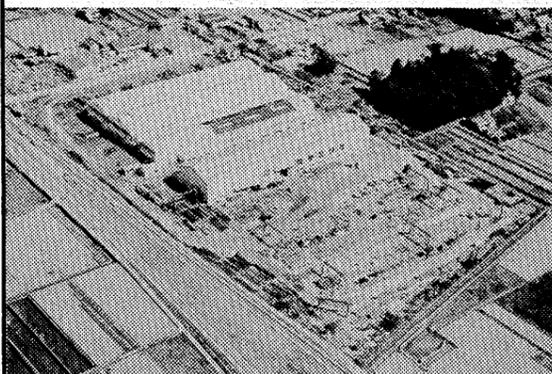
取締役会長 美野 光

取締役社長 那須 桂三

いわき市錦町落合 電(勿来)四二二(代)

営業所 茨城県新治郡玉里村 電(〇二九九)二二六〇一

●鉄骨建築●製缶●配管●橋梁●設計施工



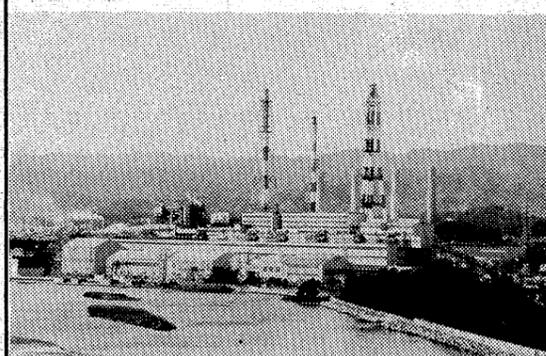
株式会社 勿来製作所

取締役社長 金成通之

〒974 いわき市錦町蒲田42 電(勿来)3-3111(代)



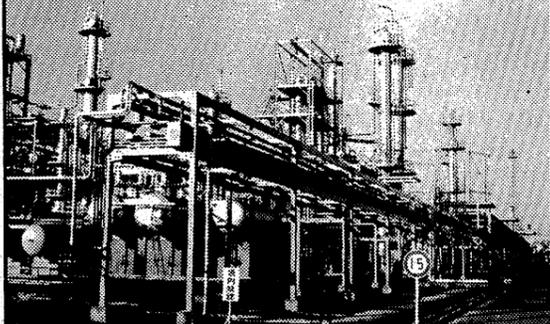
地元の発展と共に 躍進する!!



常磐共同火力株式会社 勿来発電所

取締役所長 上村福蔵

いわき市佐糠町大島20 電(勿来)三二五(代)



おいしさを そのまま包む **ケムケム**

合成樹脂 石油化学製品 有機薬品 肥料

吳羽化学工業株式会社 錦工場 吳羽油化株式会社 錦工場

常務取締役 荒井 正

〒974 いわき市錦町落合16 電(勿来)3-5111(代)



錦興業株式会社

総合建設業

●真心と技術で築く●

取締役社長 佐久間 寧一

本社 いわき市錦町作鞍二四〇 電(勿来)三三三(代) 平営業所 いわき市平字重子町三一九 電(平)四四六六(代)

クジラの化石 四倉町で 解明進む

長谷川博士迎え発掘調査



▲貴重な「ろっ骨」の化石だ 破損は許されない…タガネを使って慎重に掘り出す 一番長いろっ骨は60センチもある

○「ほくも未来の地質学者だ」と型取り用石こうの準備を見守るチビっ子連

○「ほくも未来の地質学者だ」と型取り用石こうの準備を見守るチビっ子連

○「ほくも未来の地質学者だ」と型取り用石こうの準備を見守るチビっ子連



▲「ほくも未来の地質学者だ」と型取り用石こうの準備を見守るチビっ子連



▲出土した「せきつい骨」を調べる国立科学博物館の長谷川博士

○「ほくも未来の地質学者だ」と型取り用石こうの準備を見守るチビっ子連

○「ほくも未来の地質学者だ」と型取り用石こうの準備を見守るチビっ子連

○「ほくも未来の地質学者だ」と型取り用石こうの準備を見守るチビっ子連

カメラアイ

▲十五万年前の多賀層から発掘された長さ二・四メートルのクジラの頭部が、クレーンを使って輸送用トラックに積み込まれる



寝具専門 ふとんのススキ

いわき市平・新川町 TEL・74-2422

(貸ふとん部 多量の貸ふとんを用意してあります)

今内科医院

内科 消化器科 循環器科

医師 今 憲 二
医師 今 工 キ

平字新川町10 TEL・@6412

小児科

高久医院

いわき市平字紺屋町 電話①一五二三

産婦人科 胃腸科 内科

額賀医院

医師 額賀 大

産婦人科 皮膚科 泌尿器科

福島医院

市営植田駐車場前 植田町平字二丁目四の二 電話 勿来③三五二八

耳鼻咽喉科

気管食道科 放射線科

大和田医院

院長 大和田 一郎

▽入院応需△

いわき市平字南町 電話三三八七(ふたばな)

〔診療時間〕

○平日 午前九時～正午
午後一時～五時半
○土曜日 午前九時～午後一時半

〔入院応需〕

内科・整形外科

内木外科医院

院長 内木 詢一

22-5102 平・大館31 (久保町バス停前)

医療法人 福島アフタケア一協会

▷内科
▷整形外科
▷胃腸科

大河内病院

院長 樋田 征夫
いわき市内郷御殿町折返21の1 電話26-2588(代)

胃腸科・内科

●診療時間 9時～6時

村上胃腸科内科

院長 村上 勲
平字四町目26 鶴屋ビル2F 電話23-0334

精神科・神経科

新田目病院

院長 新田目 五郎

本院 いわき市平字才橋小路 電話四三二七七八
分院 いわき市平字荒川字安草 電話四三二九

みみはなのとか きかんしよくとか

目沢耳鼻咽喉科医院

いわき市小名浜字車人二の六
診療所(昼)電話④九九六一
自宅(夜)電話②三九二一

救急車 盆3日間に84回出動

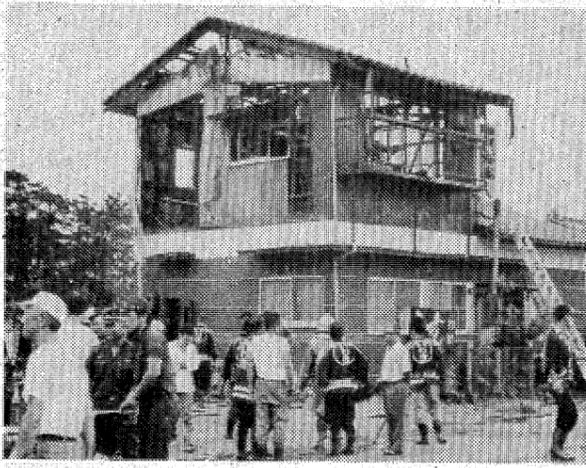
耳に虫が入っても 半数がハイヤー代わり

半数がハイヤー代わり

月遅れ盆の三日間に八十四回出動したいわき市消防本部がまとめた。旧盆期間中の救急車利用状況によると、十三日午前零時から十六日午前零時までの三日間に救急車が出動した回数は八十四回(前年同期五十三回)で、八十五人の市民を病院へ運んだ。一日平均二十八・三人を運び、昨年度の平均十一・四人の二・五倍という高利用率。盆休のない救急隊員は応対にテニスを舞い込んだ。

原因別では急病四十二回、交通事故一、一般急病各十六回、転倒搬送一回の順で急病が全体の半分を占めた。救急車が出動したが、結果的に病院へ運ばなかった「不救急」回数は四回で、急病心不全など五回に死亡していた(十三日)など三回、辞退も一回。また、救急隊員は盆十八日(勿来十七日)の警備、内郷各十五回(警備一回)四回八回、日別では十五日に三十五回(四回)も出動、これまでの一日最高出動件数は十七回(八月十日)を大幅に上回って新記録となった。

年同様に比べ三十二回、五八％と大幅に増えたが、このなかには耳の中に虫が入った十五日、勿来分、救急車が出動したが、患者へ運ばれたと思われ、半数近くもある。救急車を呼ぶ五日前から高熱などの病気が続いていた(同、小山)など、盆前に患者に行けば救急車を呼ぶ必要もなかった例も数件。小笹政弘同本部防務課長補佐は「通報者が病気の程度を大げさに考へて連絡すれば救急車を出動させるを得ないが、一番恐れているのは、本番救急車が必要でない病人のために出動している間に、他で起きた重病人を運べない」と話している。



十七日午前九時二十分、いわき市平下高字中谷地二四三「門松寿司」二階、鈴木三郎(八七)と経営者の二階から出火。木造モルタル一部二階建、同建物七・二・六平方メートルを全焼し、二十分後に消火した。二階には「いわき中央署」並消防署原因を調べている。二階押入れの床が抜けているところ、この付近を重点に調査している。出火当時鈴木三郎は妻の陽子(八七)と朝長(八七)を連れて、二階の西側へ逃げた。朝長は「朝長寿司」平下高字」朝火事で全焼し、寿司店「平下高字」

ひとりの市民に救急車を正しく利用するよう呼びかけている。19・20朝日テニス教室。流道手が指導。いわき市球技協会市教室主催。

中山地区で療養園に寄付の浄財。精進寺は十六日、市内百三十九所、寄附されたが、平の飯野地区責任者小野幸男中山地区の精進寺は久世原入り口広場で行われたが、祭壇に飾られた小銭五十五百七十円を十七日、本社を通じて福島県立療養園に寄付した。



【情動的に予診を】成瀬教授。それを見守る母親も真剣そのもの。当分のトレーナーなど合わせて約八十人が参加する。同キャンプは、脳性マヒが原因で手足が不自由な子供達とその母親を対象に、心理面からの治療と動作訓練を施して機能の回復を図る試みで、昨年に続いて二度目。訓練を担当するトレーナー約四十人(養護学校教諭や学生)は前日すでに入村、七日間にわたるキャンプのプログラム進行や訓練方法などについて研究討議を行っている。キャンプ初日の十七日は、心理療養の権威・成瀬信策九州大学教授が二時間以上をかけて子供達を一人ひとり手診、障害の進行度や訓練のポイントを母親と担当トレーナーに説明すると、母親はじめ参加者は真剣な表情でメモを取るなど熱心あふれる光景が見られた。同キャンプは整形外科医の施す種(きょう)正手術とは異なり、母親と二人だけで閉鎖的な生活を営む傾向にある肢体不自由児の、心の成長を取り戻し、障害を克服する自立性を喚起するのが大きなテーマ。子供達だけでなく母親に対する指導・教育も並行して続けられる。二十三日まで、内郷で血液型検査、心電図検査、レントゲン検査、十八日午前九時から午後四時半まで、内郷ショッピングセンター前で血液型無料判定を行う。

がっぼり

お盆競輪(五・七、十三)は郡山北工や仙台青英の試合があつた。お盆競輪(五・七、十三)は郡山北工や仙台青英の試合があつた。お盆競輪(五・七、十三)は郡山北工や仙台青英の試合があつた。お盆競輪(五・七、十三)は郡山北工や仙台青英の試合があつた。

お盆競輪で24億円 女性の車券買い増える。お盆競輪(五・七、十三)は郡山北工や仙台青英の試合があつた。お盆競輪(五・七、十三)は郡山北工や仙台青英の試合があつた。お盆競輪(五・七、十三)は郡山北工や仙台青英の試合があつた。

機能回復へ合宿訓練

不自由児母子に心理治療。不自由児母子に心理治療。不自由児母子に心理治療。不自由児母子に心理治療。不自由児母子に心理治療。

すし屋さん朝火事 階押入の床抜ける。すし屋さん朝火事 階押入の床抜ける。すし屋さん朝火事 階押入の床抜ける。すし屋さん朝火事 階押入の床抜ける。

夜道で主婦襲われる 車の二人組、バッグ強奪。夜道で主婦襲われる 車の二人組、バッグ強奪。夜道で主婦襲われる 車の二人組、バッグ強奪。夜道で主婦襲われる 車の二人組、バッグ強奪。

交通事故 発生、死者、傷害。交通事故 発生、死者、傷害。交通事故 発生、死者、傷害。交通事故 発生、死者、傷害。

皆さまと共に 12年 1966年7月1日に西村屋横丁に開店してから、早いもので12年……皆さまと共に歩んでまいりました。このたび、道路拡張のため店舗をとりこわすことになりましたので、8月31日で現店舗での営業を終わらせて頂きます。皆さまにはご迷惑をおかけすることになりますが、9月～11月の3カ月間は休業し、12月から仮店舗で再開する予定です。

皆さまと共に 12年

1966年7月1日に西村屋横丁に開店してから、早いもので12年……皆さまと共に歩んでまいりました。このたび、道路拡張のため店舗をとりこわすことになりましたので、8月31日で現店舗での営業を終わらせて頂きます。皆さまにはご迷惑をおかけすることになりますが、9月～11月の3カ月間は休業し、12月から仮店舗で再開する予定です。

皆さまと共に 12年

1966年7月1日に西村屋横丁に開店してから、早いもので12年……皆さまと共に歩んでまいりました。このたび、道路拡張のため店舗をとりこわすことになりましたので、8月31日で現店舗での営業を終わらせて頂きます。皆さまにはご迷惑をおかけすることになりますが、9月～11月の3カ月間は休業し、12月から仮店舗で再開する予定です。

